

# 高齢心不全患者の入院関連機能障害予測における 基本チェックリスト、Clinical Frailty Scale の比較

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

## 研究の目的と方法

心不全で入院された高齢の患者さんの中には、入院を契機に身体機能が低下する「入院関連機能障害（HAD）」を発症する方が一定数いらっしゃいます。HAD は再入院や死亡リスクを高めることが分かっており、予防が重要です。この研究ではHAD 発症の予測に役立つ「フレイル（加齢に伴う心身の衰え）」の評価方法について調べます。特に二つの評価方法（基本チェックリスト、Clinical Frailty Scale）のどちらがより正確にHAD を予測できるかを比較します。

過去に当院に入院された急性心不全の患者さんの診療記録をもとに、年齢、病状、フレイルの評価、入院中の経過などを分析します。既に記録されている情報を使用するため、新たな検査や負担は一切ありません。

## 研究の対象となる方

2020 年 12 月～2022 年 3 月に当院へ急性心不全で入院された 65 歳以上の方

## 使用する試料・情報

- ・年齢、性別などの基本情報
- ・心不全の重症度や治療内容
- ・フレイル評価に関する情報
- ・入院中の経過や退院時の身体機能の状態など

使用開始予定日：2025 年 6 月 20 日

## 研究予定期間

2025 年 6 月 20 日～2026 年 3 月 31 日

## 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 リハビリテーション部 小川稜太

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

## 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

### 問い合わせ先

済生会熊本病院 リハビリテーション部 小川稜太

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)